

令和3年度 鯖江市鯖江中学校 スクールプラン

【鯖中教職員】

- 「チーム鯖中」で一致団結
- ・授業で勝負、いじめ撲滅、不登校対応
- ・家庭、地域と共に歩む
- ・年2回SASAアンケートを全学年で実施し、改善を図る

【学校教育目標】

主体的に学び、豊かな心でたくましく伸びようとする生徒の育成

【われらの信条（めざす生徒像）】

誠実・英知・健康

* 昭和48年制定

【研究主題】

生徒が主役の学校づくり ～いじめや不登校のない学校を目指して～

【鯖中生徒】

- 「人間力の向上」
- ・自分も周りも幸せにする鯖中生
- ・何事にも自ら意欲的に取り組む鯖中生
- ・相手を受け入れ、認め、尊重する鯖中生
- ・豊かな感性や優しさ・思いやりをもつ鯖中生

【重点目標と具体的な取組】

集団づくり

- ◎自己有用感、自己肯定感を高める集団づくり
- ・人と関わるスキルやポジティブ教育を通して学んだことを実践・共感できる「鯖中チャレンジタイム」を設定し、自分も周りも幸せにする活動を推進する
- ・学校評価、SASA調査、Q U検査を活用しての実態把握、改善
(学期、7・12月、10月)
- ・いじめの早期発見、組織的対応、教育相談の充実、関係機関との連携

- ・「学校生活が楽しい」94%以上
(R2: 県92.3%、市93.9%、鯖中94.2%)
- ・学級で学習、活動することは楽しい94%以上
(R2: 県93.6%、市94.7%、鯖中94.0%)

学力向上

- ◎引き出す・楽しむ教育の実践
- ・経験や調べ学習を通して得た知識を活用して問題解決に向けて取り組む、「鯖中チャレンジタイム」を各教科で設定
- ・各教科において、SASAアンケートを活用しての課題となる項目の改善
- ・中間・期末テストに「鯖中チャレンジ問題」を導入
- ・基礎基本の定着・分かる授業の実践
- ・進路指導を絡めた特別支援教育の推進・充実

- ・授業では考えたり、人の話を聞いたり、伝え合ったり、調べたりして深めようとしている県平均以上
国語(県70.6、市67.1、鯖中68.9)
社会(県72.4、市67.4、鯖中68.1)
数学(県81.0、市82.9、鯖中78.7)
理科(県73.1、市71.0、鯖中71.1)
英語(県74.5、市69.4、鯖中63.0)

心と体づくり

- ◎心身ともにたくましい生徒の育成
- ・道徳科を中心とした道徳教育の推進
- ・新型コロナウイルスに対応した学校行事の工夫・改善
- ・食育と歯の健康保持の推進
(歯磨きタイムの実施)
- ・教科、部活動を通しての体力向上
- ・SC、SSWと連携した不登校対応
- ・保健学習・保健指導を通じた自己防衛能力の向上

- ・道徳科で友達の考えを聞き、自分の考えを伝えながら、より深く考える県平均以上
(R2: 県90.3%、市88.0%、鯖中89.2%)
- ・保健室、ステップアップルーム、サポートルーム(相談室)の有効活用
- ・新型コロナウイルス感染症対応に自ら取り組み、実践できる生徒
(100%を目指す)

家庭・地域との連携

- ◎保護者および地域の視点に立った情報発信と連携強化
- ・学校行事や生徒会アピール等の様子を魅力的で具体的に情報発信
- ・地域や家庭と連携した情報発信の工夫
- ・教育相談や問題行動等の家庭への報告、連絡、相談を迅速に実施
- ・さばえSCや地域指導者と連携したスポーツ活動

- ・学校からの便り等を家庭に伝えた生徒90%以上(R元83%)
- ・学校の情報を鯖中ブログで発信
ブログアクセス56万→86万
(R1:3万→22万→56万)
- ・地区公民館、さばえSCとの連携

業務改善の取組

- ・部活動平日休止日(水曜指定)、部活動時間短縮(月曜日)、業務はチーム(学年、校務、教科、部活動)で対応(超過勤務80時間以下)